

市長公約

「健幸」「賑幸」「幸共」

8つの「幸せ実感」と30の「幸約」の実現に向けて、「現地・現場」を大切に、徹底した「市民目線」で、市民の皆さんとともに、幸せを実感できるまちを目指します。

「一人でも多くの人を笑顔に 幸せ実感都市 まつやま」の実現へ

健幸(健康で幸せ) (70事業 131億円)

子育て・教育で幸せ実感



教育環境の向上

市立小中学校のエアコンや児童数が増加した垣生小学校校舎の整備を進めます。

特色ある教育の推進

小中学校などと連携し地域の先人を紹介する「ふるさと松山学」の新たな教材を作成します。

児童クラブ室の整備

増加する入会児童の生活環境改善と健全育成する整備を行います。

福祉・医療で幸せ実感



介護事業の充実

予防給付のうち訪問介護と通所介護を、地域の実情に応じて実施する地域支援事業に移行するほか、医療と介護の連携を推進するなど、地域包括ケアシステムの構築に取り組みます。

がん検診の充実

本市の死亡原因第1位である「がん」の早期発見、早期治療を目的に、各種がん検診を推進し、死亡率減少を目指します。

環境・安全安心で幸せ実感



環境モデル都市としての取り組み推進

中島支所でビル・エネルギー・マネジメント・システム(BEMS)の運用を開始します。クリーンエネルギーの導入補助やごみの減量・リサイクルを進めます。

産業廃棄物の適正処理

産業廃棄物の不適正処理事案に対し、行政代執行を実施することで、市民の安全・安心を確保していきます。

主な事業 ☆=新規事業

■子育て・教育で幸せ実感

- 子ども医療助成……………12億9,117万円
- 児童クラブ運営……………8億1,900万円
- ひとり親家庭医療助成……………6億7,784万円
- 小学校エアコン整備……………2億3,300万円
- 教育の情報化推進……………1億3,529万円
- 小学校施設建設整備(垣生小学校校舎)……………1億1,105万円
- 児童クラブ室施設整備……………8,456万円
- 中学校エアコン整備……………5,200万円
- いじめ対策総合推進(いのちを守る相談事業)……………1,352万円
- 松山の教育研究開発……………1,336万円
- 松山市子ども健全育成……………699万円
- ☆ひとり親家庭等自立支援(松山市子ども健全育成成分)……………611万円

■福祉・医療で幸せ実感

- 特定健康診査……………2億9,572万円
- がん検診……………2億6,714万円
- 急患医療センター運営……………2億4,360万円
- 小児救急医療支援事業補助金……………1億7,150万円
- 生活支援体制整備☆……………2,994万円
- 節目歯周病検診……………2,592万円
- 認知症施策推進☆……………1,746万円
- 在宅医療・介護連携推進☆……………934万円

■環境・安全で幸せ実感

- 産業廃棄物最終処分場支障等除去……………25億7,014万円
- クリーンエネルギー等導入促進……………9,475万円
- 松山スマートシティ推進……………2,522万円
- 地域ぐるみの防災支援……………725万円
- 家庭系ごみ減量・リサイクル……………680万円

賑幸(賑わいで幸せ) (47事業 81億円)

産業・雇用で幸せ実感



農林水産業振興

アボカドなどの有望品種への転換や紅まどんななど高品質で安定的な生産に欠かせない施設の整備支援や、担い手の育成を目的とした新規就農者支援に取り組みます。

女性や若者の雇用支援

女性求職者に対する再就職支援や公共職業訓練を受講する若年者への奨励金支援などに取り組みます。

スポーツ・文化で幸せ実感



スポーツ振興

県と連携し、平成31年に日本で開催されるラグビーワールドカップ出場チームの公認キャンプ誘致や、愛媛マラソンをさらに活性化させます。

交通で幸せ実感

都市基盤の整備

松山外環状道路の整備やJR松山駅の周辺整備事業を着実に進めます。

地域の宝で幸せ実感



道後温泉の活性化

9月から18カ月間アートイベントを開催し、道後の魅力を継続的に発信します。また9月にオープンする「道後温泉別館 飛鳥乃湯泉」を新たな観光拠点として国内外へ発信します。

美しい街並みと賑わい創出

中心市街地で「賑わい再生社会実験」を継続実施するほか、民間の施設整備などを支援します。

主な事業

■産業・雇用で幸せ実感

- 中小企業資金貸付……………20億8,500万円
- 坂の上の雲ミュージアム施設管理運営……………1億6,200万円
- 瀬戸内・松山観光ビジネス戦略……………9,054万円
- 有害鳥獣捕獲緊急対策……………5,876万円
- 松山市民しごと創造ワンストップ支援……………5,450万円

■スポーツ・文化で幸せ実感

- スポーティングシティまつやま推進……………4,214万円
- 社会体育振興(愛媛マラソン開催負担金・まつやまスポーツ笑顔大賞分)……………1,180万円

■交通で幸せ実感

- 松山駅周辺整備……………7億9,421万円

- 街路・幹線道路整備(松山外環状線)……………4億7,175万円
- 公共交通利用促進環境整備……………1億1,696万円
- 歩いて楽しい健康増進まちづくり……………200万円

■地域の宝で幸せ実感

- 安全歩行空間整備(花園町線)……………2億4,245万円
- 道後温泉活性化……………1億5,260万円
- みんなで育む美しい街並みと賑わい創出……………9,027万円
- 愛ランド里島構想推進……………4,760万円
- 椿の湯施設整備……………4,179万円
- 三津浜地区活性化推進……………1,133万円
- 島しょ部航路運賃助成……………830万円
- 風早レトロタウン構想促進……………680万円
- 道後温泉本館保存修理……………435万円

幸共(幸せを共に) (13事業 2億円)

市民主体・連携で幸せ実感



市民との対話

平成23年1月から通算100回を迎えたタウンミーティングを引き続き開催し、市民と行政の直接対話を重ね相互理解・連携をします。

市民主体のまちづくり

各地区のまちづくり協議会や準備会などに多様な支援を行います。また子どもや若者を対象にしたまちづくり提案制度を進めます。

台北市との友好交流

友好交流協定を締結した台北市の小中学校間で交流事業を行い、友好関係をさらに発展させ国際理解教育を進めます。

公共施設再編成計画の推進

公共施設の老朽化対策などに対応するため、管理・再編成計画を進め、公共施設をマネジメントします。

主な事業

- 地域におけるまちづくり推進……………6,136万円
- 納税推進プログラム……………3,940万円
- 国際観光客誘致促進……………3,451万円
- 国際交流推進……………885万円
- 市民活動推進(市民活動推進補助金分)……………550万円
- 人口減少対策プロジェクト推進……………402万円
- 公共施設再編成計画推進……………269万円
- 連携中枢都市圏推進……………149万円
- 市民との対話(タウンミーティング・笑顔のまつやま わがまち工房分)……………103万円
- 台北市との小中学校友好交流……………18万円

3月補正予算 総額 53億7,995万円

今回の補正予算は、3月定例市議会で可決され、一般会計で47億4,509万円、特別会計で6億3,486万円、累計は53億7,994万5,000円(前年同期2.98%増)となりました。

国の第2次補正予算を活用し教育環境の充実や福祉施設の防犯対策をはじめ、地域経済の活性化や都市の魅力向上に取り組むほか、将来の公共施設の更新や健全な産業振興など本市の発展に必要な財源を確保します。

主な事業

- ・中学校エアコン整備……………15億6,863万円
- ・幼稚園耐震化……………2億1,099万円
- ・椿の湯施設整備……………2億6,550万円
- ・保育所などの防犯対策……………3,807万円
- ・障害者支援施設などの整備補助……………1億6,604万円
- ・高齢者施設スプリンクラーなどの整備補助……………973万円
- ・企業立地促進奨励金……………2億2,213万円
- ・松山空港国際化支援……………1,182万円